

出前講座報告書

実施日時	2023年6月22日 13:30~15:00	主催者名	弘前市北部地域包括支援センター
講師名	木村匡宏	会場名	北辰学区 高杉ふれあいセンター
テーマ	『高齢者に多い病気とそれに伴う薬のリスク』		
参加人数	27人	報告者	木村匡宏 鈴木健仁

【講座内容】

○高齢者が陥りやすいトラブル

- ・事例「旦那さんの貼り薬」「大事にとっておいたよ」「衝撃のすり鉢事件」
- ・高齢者医療の課題、高齢者薬物療法の特性と問題点
- ・薬が飲まない(飲めない)理由、薬の服用時点、保管場所、室温、服用期限等

○高齢者に多い病気

- ・高血圧 降圧薬の起こりやすい副作用
- ・糖尿病 タイプ別、糖の吸収を抑える、膵臓からインシュリンを出させる、インシュリンを出させるホルモンの分解を抑える、尿からの糖分再吸収を抑える
- ・心不全 タイプ別、心不全の悪化を遅らせる(心臓保護、心臓を休ませる)、心不全の症状を緩和する(むくみをとる)
- ・認知症 一度正常に達した認知機能が後天的な脳の障害によって持続性に低下し日常生活や社会生活に支障をきたすようになった状態(意識障害のないとき)
- ・感染症 予防、早期発見が大事

○薬剤師の取り組み

- ・事例「かかりつけ医から相談あり受診が頻回すぎるので訪問して服用状況を把握して管理して欲しいとの依頼」「かかりつけ医から依頼あり訪問時に各方面への様々な苦情」「ある日の旦那さんの言葉、介護を一生懸命やればやるほど地域からどんどん離れていく実感がある」

【質問内容】

- 認知症薬を飲まない、相談は病院、薬局？⇒薬局に相談もOK (治療方針に外れなければ)
- 多剤服用(重複)家族もわからなかった、どこに連絡？⇒調剤した薬局でOK (聞きやすい所)

<気づいたことや今後の教訓など> 木村匡宏

参加者の多くがケアマネジャーさんとのことで薬の同効薬の細かな違いにも少し触れるような内容となったが反応を見るに内容自体が少し難しすぎたか、私の説明が下手でわかりにくかったかもしれないと感じました。それでも温かく聞いてくれる方が多く、やりやすい雰囲気でした。

